

PROSPEG

デジタルビデオエディター

DVE783

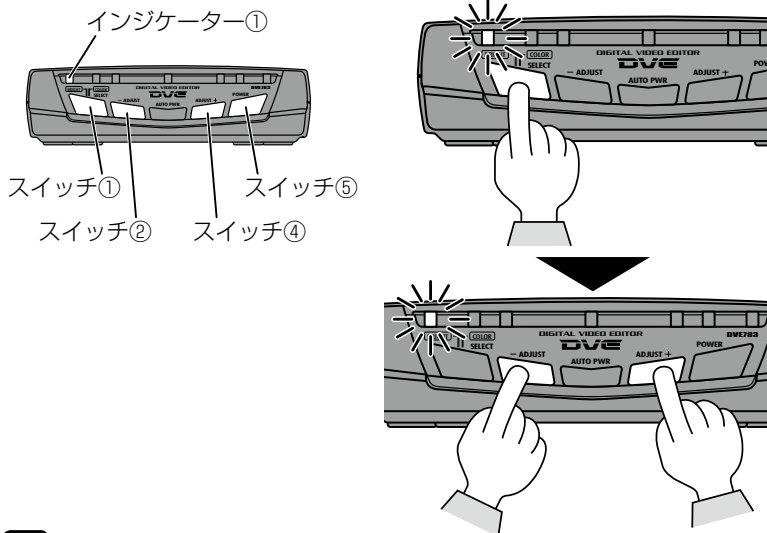
取扱説明書

◆応用編

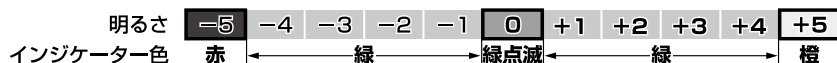
- ・明るさを調整する----- 7
- ・色あいを調整する----- 8
- ・特殊再生をおこなう----- 9
- ・映像信号と連動して電源をON/OFFする---- 10
- ・映像を最適な明るさにする----- 11
- ・ワイド識別信号をコントロールする----- 12
- ・カラーバーを出力する----- 13
- ・工場出荷時の状態（初期値）に戻す----- 14

明るさを調整する

明るさ調整モード



- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ①を押してインジケータ①を点灯させる。
- 3 スイッチ②を押すと暗方向(最大5段階)、スイッチ④を押すと明方向(最大5段階)に明るさが変化する。

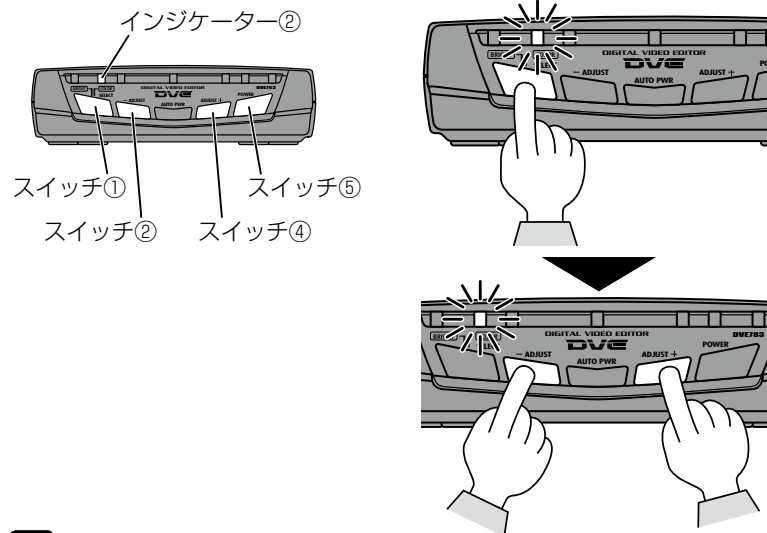


ワンポイント

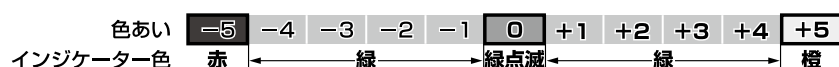
- ・明方向最大時、インジケータ①が橙に変わります。
- ・暗方向最大時、インジケータ①が赤に変わります。
- ・調整中に0(調整していない状態)になると、インジケータ①が2回点滅します。(明るさ調整モードに切り替えた際も設定値が0の場合は点滅します)
- ・設定値は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

色あいを調整する

色あい調整モード



- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ①を押してインジケータ②を点灯させる。
- 3 スイッチ②を押すと赤方向(最大5段階)、スイッチ④を押すと緑方向(最大5段階)に色あいが変化する。

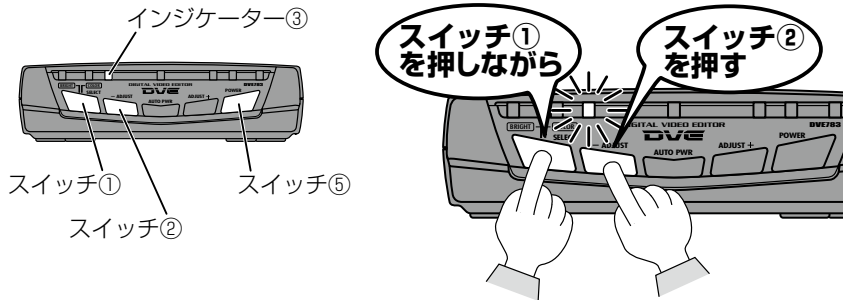


ワンポイント

- ・緑方向最大時、インジケータ②が橙に変わります。
- ・赤方向最大時、インジケータ②が赤に変わります。
- ・調整中に0(調整していない状態)になると、インジケータ②が2回点滅します。(色あい調整モードに切り替えた際も設定値が0の場合は点滅します)
- ・設定値は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

特殊再生をおこなう (映像の一時停止・0.5秒間隔コマ送り・1秒間隔コマ送り)

特殊再生機能



- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ①を押しながらスイッチ②を押すごとにインジケータ③が点灯/点滅し、特殊再生の状態を表示する。



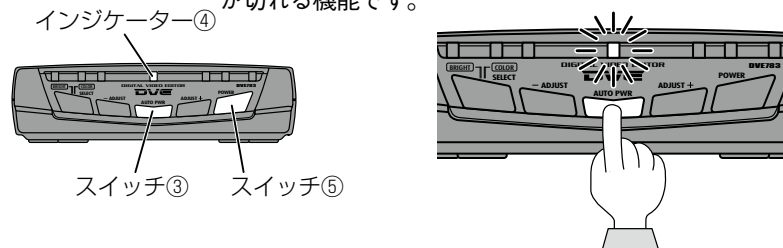
！ワンポイント

- ・一時停止中またはコマ送り再生中に他のスイッチを操作すると、スチルモードは解除されます。
- ・一時停止中またはコマ送り再生中に電源を切ると、スチルモードは解除されます。

映像信号と連動して電源をON/OFFする

オートパワー機能

※オートパワー機能…あらかじめ本機の電源を切っておき、映像が入力されると自動的に電源が入り、映像の入力がなくなると自動的に電源が切れる機能です。

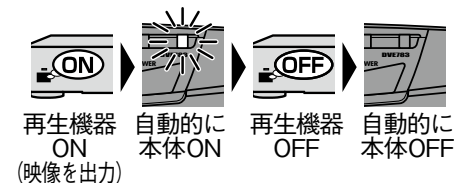


- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ③を押すごとにインジケータ④が点灯・消灯を繰り返す。
- 3 インジケータ④が点灯するとオートパワー機能がONになり、消灯するとオートパワー機能がOFFになる。

オートパワー機能 使用時の準備



オートパワー機能の動作



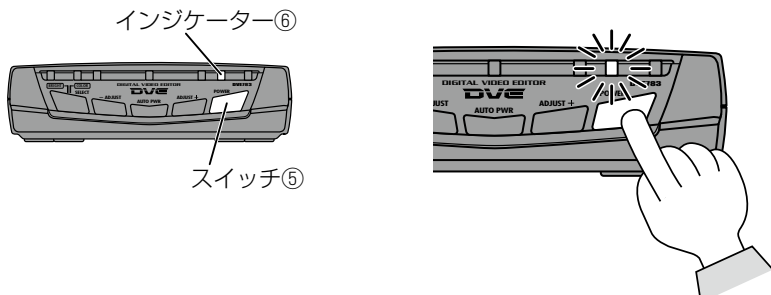
！ワンポイント

- ・ACアダプターは接続しておいてください。
- ・オートパワー機能をONにすると、電源を切ってもインジケータ④が点灯したままになります。
- ・映像が入力されてから本機の動作が開始されるまでに約2秒かかります。
- ・オートパワー機能をONにした状態で、映像を入力したままスイッチ⑤を押しても電源は切れません(オートパワー機能が働いているため)。
- ・設定状態は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

映像を最適な明るさにする

AGC機能

※ **AGC機能**…入力された映像信号の輝度を最適値に自動調整して出力する機能です。



- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ⑤を3秒以上押し続けるごとにインジケータ⑥が点灯・消灯を繰り返す。
- 3 インジケータ⑥が点灯するとAGC機能がONになり、消灯するとAGC機能がOFFになる。

！ワンポイント

- この機能は基本的にVHSテープに保存された映像やアナログテレビ放送などのアナログ映像に対して有効です。DVDソフトや地上デジタル放送などのデジタル映像に対してこの機能を使用しても、ほとんど変化がありません。
- 明るさ調整機能と併用しても問題ありません。
- 設定状態は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

ワイド識別信号をコントロールする

ワイド識別信号コントロール機能



- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ⑤を押しながらスイッチ④を押すごとにインジケータ⑤が緑→橙→赤→緑の順で切り替わる。

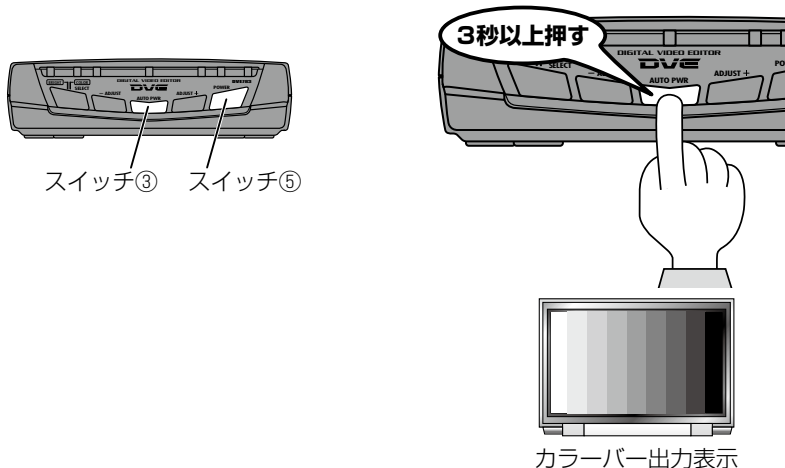
緑…オート出力	橙…強制出力	赤…強制削除
入力 出力 ワイド あり → あり 識別信号 なし → なし DVE	入力 出力 ワイド あり → あり 識別信号 なし → あり DVE	入力 出力 ワイド あり → なし 識別信号 なし → なし DVE

	オート出力時		強制出力時	
	出力	出力	出力	出力
入力	ID-1(スイッチ)	DVE002使用時	S端子ケーブル使用時	DVE002使用時
	ID-1(レターボックス)	ID-1(スイッチ)	S1&ID-1(スイッチ)	ID-1(スイッチ)
	S1	ID-1(レターボックス)	S2&ID-1(レターボックス)	S1&ID-1(スイッチ)
	S2		S1&ID-1(スイッチ)	S1&ID-1(スイッチ)
強制削除時	S1&ID-1(スイッチ)	S1&ID-1(レターボックス)	S2&ID-1(レターボックス)	DVE002使用時
	S2&ID-1(レターボックス)	S2&ID-1(レターボックス)	S2&ID-1(レターボックス)	S端子ケーブル使用時

！ワンポイント

- インジケータ⑤は、ワイド識別信号が入力されていないと点灯しません(強制出力設定時を除く)。
- 本機の電源を入れると、インジケータ⑤の色で設定状況を表示しますが、ワイド識別信号が入力されていないと2秒後に消灯します(強制出力設定時を除く)。
- ワイド識別信号が入力されていない状態で設定を変更すると、設定した色でインジケータ⑤が2秒間点灯します(強制出力設定時を除く)。
- 映像の縦横比率を変更して出力することはできません。
- 設定状態は電源を切ったりACアダプターを外しても記憶しています(メモリーガード機能)。

カラーバーを出力する

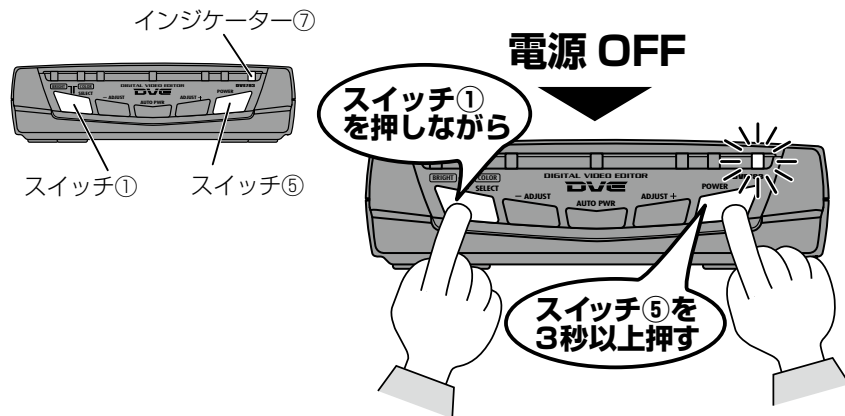


- 1 スイッチ⑤を押して電源を入れる(5ページ参照)。
- 2 スイッチ③を3秒以上押し続けると、カラーバー画像が出力される。
- 3 カラーバー画像出力中にスイッチ③を押すか、または電源を切るとカラーバー画像が出力されなくなる。

！ワンポイント

・本機のカラーバーを表示させながら、本機で明るさや色あいを調整しても画質の変化を確認することはできません。明るさや色あいを調整する際は本機のカラーバーを表示させないでください。

工場出荷時の状態(初期値)に戻す



- 1 電源が入っていない状態で、スイッチ①を押しながら**3秒以上**スイッチ⑤を押し続ける*。
- 2 インジケータ⑦が緑色に点灯して電源が入ると共に各種設定値がリセットされる。

※この3秒間はインジケータ⑦が赤色で高速点滅します。この高速点滅中に操作を中止するとリセットされません。